

『トンボの眼』企画

天野末喜先生同行解説旅行

『大和・葛城の古墳群と大阪・河内の古墳群を探る』

2012年4月27日(金) ～ 29日(日) 3日間



大仙陵古墳(仁徳天皇陵)

写真はイメージです

「文化遺産と共に生きる」をテーマとするミニコミ誌

企画：『トンボの眼』編集室

旅行企画・実施：株式会社 Jトラベルセンター

天野末喜先生同行解説
『大和・葛城の古墳群と大阪・河内の古墳群を探る』

ポイント

4世紀後半から5世紀にかけて倭王権を支えた葛城氏の本拠地・馬見古墳群や、その始祖・葛城襲津彦の墳墓とも比定される巨大古墳・室大墓古墳などを大和・北葛城郡広陵町・河合町・御所市に訪ねます。そしてユネスコ世界文化遺産登録を目指す堺市・藤井寺市・羽曳野市に広がる百舌鳥・古市古墳群に5世紀の倭王群像を探ります。また、出土した貴重な遺物を展示する近つ飛鳥博物館や、葛城市博物館、菅田八幡宮・宝物館、藤井寺市生涯学習センター・アイセルシュラホール、柏原市資料館もくまなく見学します。

- 期間:4月27日(金)～29日(日) = 3日間
- 同行講師:天野末喜先生
- 旅行代金:46,000円(2名1室)
- 一人部屋追加料金:7,000円
- ◆JR大阪駅集合・解散
- ◆食事:朝2・昼2・夕2回付 ◆最少催行:10名 定員:25名
- ◆添乗員:「トンボの眼」佐々木がJR新幹線新大阪駅より同行します

～ 日程表 ～

	日時	曜日	出発/到着地	スケジュール	食事
1	2012年 4月27日	(金)	JR新大阪駅 広陵町 葛城市 堺市	JR新大阪駅集合(11:40)＝法隆寺インター＝北葛城郡広陵町・河合町(馬見古墳群／新木山古墳・三吉石塚古墳・巢山古墳・牧野古墳・ナガレ山古墳・乙女山古墳)＝御所市(室大墓古墳)＝葛城市(新庄屋敷山・葛城市博物館)＝堺市 堺市内泊	夕
2	4月28日	(土)	堺市 藤井寺市 羽曳野市 柏原市 堺市	堺市＝藤井寺市(土師の里・道明寺小学校保管の長持山石棺・允恭陵・鍋塚古墳・仲津山・古室山古墳・大鳥塚古墳)＝羽曳野市(菅田御廟山古墳<応神陵>・菅田八幡宮・宝物館(菅田丸山古墳金銅製鞍金具)＝藤井寺市(津堂城山古墳・藤井寺市生涯学習センター・アイセルシュラホール)＝柏原市(松岳山古墳・柏原市資料館・高井田横穴墓群)＝堺市 堺市内泊	朝 昼 夕
3	4月29日	(日)	堺市 南河内 太子町 JR新大阪駅	堺市＝(堺市役所高層<百舌鳥古墳群眺望>・履中陵古墳・七観古遺跡・御廟山古墳・長塚古墳・仁徳陵古墳)＝南河内郡河南町(近つ飛鳥博物館・一須賀古墳群)＝太子町(山田高塚古墳<推古陵>・叡福寺<聖徳太子墓>)＝(17:30頃)JR新大阪駅着、解散	朝 昼

<上記日程は2011年11月28日(月)に作成したものであり、現地の都合により変更せざるを得ない場合がございます>

天野末喜先生の横顔

【略歴】1948年兵庫県生まれ、1970年同志社大学卒業。大阪府藤井寺市教育委員会文化財保護課を経て、現在藤井寺市教育委員会世界遺産登録推進室勤務。関西学院大学文学部・大阪女子短期大学非常勤講師。

【主要著書】『地域の古墳(大阪)』『古墳時代の研究』10雄山閣出版1990、「大王の移動は何を物語るのか」『新視点日本の歴史』2 新人物往来社1993、『倭の五王(讚・珍・濟・興・武)の時代』藤井寺市教育委員会1995、「古市・百舌鳥古墳群の現状と既往の調査・研究」『近畿地方における大型古墳群の基礎的研究』六一書房2008、「倭王武の時代－雄略朝をめぐる－視点－」『同志社大学考古学研究会50周年記念集』2010など多数。

■馬見古墳群

大和平野のほぼ中央、奈良盆地の西に横たわっている馬見丘陵(東西3キロ、南北7キロ)中央部にある馬見丘陵公園周辺部分には、巢山古墳、新木山古墳などの大型古墳が集中している。

- 新木山古墳…巢山古墳とともに中央群の中核をなす墳長200mの前方後円墳。
- 三吉石塚古墳…出土した円筒埴輪の形式から5世紀前半の築造と推定されている墳長200mの前方後円墳。
- 津山古墳…日本を代表する周濠型前方後円墳。墳丘と「渡り土手」でつながる周濠に張り出した出島状遺構が見つかった。その遺構から、靱形木製品や、木製の鋤、死者の魂を運ぶとされる水鳥の埴輪や権威を象徴する蓋(きぬがさ)の埴輪などの形象埴輪が出土した。そのため、被葬者が農耕にかかわる水の祭祀をつつがなく行った祭祀場をジオラマのように再現した場所ではないかと推測されている。
- 牧野古墳…古墳時代後期の円墳。築造は6世紀末と見られている。この頃から7世紀初頭にかけて、列島各地で大王墓や首長墓として造り続けられてきた前方後円墳が築造されなくなる。代わって採用されたのは方墳や円墳である。
- ナガレ山古墳…方形の基壇の上に墳丘を置いて築造されている。
- 乙女山古墳…大型の帆立貝形古墳で出土の埴輪、墳形などから5世紀前半と推定されている。

■室大墓古墳

三段築成の墳丘をもつ古墳時代中期前半の前方後円墳で周濠を巡らしている。後円部頂上には二重の方形埴輪列があり、ここに楯、靱、草摺などの形象埴輪を外向きに並べ、その外側には倉庫や母屋などの家型埴輪四軒が一行に置かれていた。後円部頂上の二重の埴輪列の下に竪穴式石室が二カ所存在。石室は、東西に長い墓壇の中心部に長持ち形石棺を置き、花崗岩の塊石で四方を固めるなど強固に石棺を保護し、6枚の天井石で覆っている。

■新庄屋敷山古墳 全長135m以上で葛城市最大の前方後円墳。葬主体は竪穴式石室に長持ち形石棺を納めるもので、古墳が造られた時期は古墳時代中期にあたり、古代豪族葛城氏の首長の墓と考えられている。

■百舌鳥古墳群

堺市にある大仙公園を東西に挟んで、日本最大の前方後円墳・大仙陵古墳(伝仁徳天皇陵)、ミサンザイ古墳、いたすけ古墳、御廟山古墳、ニサンザイ古墳、北側に反正陵古墳ほか、合わせて48基が残っている古墳群です。その多くが4世紀末ないし5世紀初頭～6世紀後半頃に、大王墓として築造されたと思われる巨大な前方後円墳です。

■古市古墳群

羽曳野市・藤井寺市を中心に広がる古墳群で、東西約2.5キロ、南北4キロの範囲内に、4世紀末から6世紀前半頃までのおよそ150年の間に築造された墳丘長日本第2位の菅田御廟山古墳(伝応神陵)、北部の仲津山古墳(伝仲津姫陵)古墳(伝仲津姫陵)・市ノ山古墳(伝允恭陵)・岡ミサンザイ古墳(伝仲哀陵)などの古い古墳群と南方の前の山古墳(白鳥陵)など墳丘長200メートル以上の大型前方後円墳6基を含む、123基(現存87基)の古墳で構成されています。

■一須賀古墳群

23支群・総数262基からなる群集墳で大半が横穴式石室の円墳で、方墳も一部見られる。ミニチュア炊飯具型土器や韓系土器が副葬されており、また、朝鮮半島の影響を受けたと見られる玄室の床面が羨道部の床面より低い構造をもつ横穴式古墳があることから、渡来系氏族、特に百済・漢人系氏族との関連が指摘されている。



周堀をめぐらした新木山古墳



帆立貝式の三吉大塚古墳



2003年発掘当時の出島 巢山古墳



復元されたナガレ山古墳くびれ部



室大墓古墳



菅田山古墳の拝所



露出した石室 一須賀古墳

写真はイメージです。

～みどころ続き～

■山田高塚古墳<推古陵>

古墳時代末期の方墳で、被葬者は第33代天皇で、最初の女帝である推古天皇と竹田皇子と推定されている。しかし、『日本書紀』に『古事記』にある改葬の記述がないことなどから、改葬はされておらず、依然として奈良県橿原市にある植山古墳に合葬されたままであるとする説もある。また、南東200メートルに位置する双方墳の二子塚古墳こそが本当の推古天皇と竹田皇子の合葬陵であるとする言い伝えがある。

■叡福寺<聖徳太子墓>

聖徳太子の墓所とされる叡福寺北古墳があることで知られている。山号は磯長(しなが)山、本尊は如意輪観音である。叡福寺北古墳は、宮内庁により天皇家の陵墓(磯長陵)に指定されている。古墳は約直径55mの円墳で、横穴式石室をもち、内部には3基の棺が安置されているという。中央の石棺に穴穂部間人皇女(母)が葬られ、東と西の乾漆製の棺には東に聖徳太子、西に膳部菩伎々美郎女(妻)が葬られているとされる。



推古天皇陵



境内に太子廟のある叡福寺

<参加申込書>

『大和・葛城の古墳群と大阪・河内の古墳群を探る』4月27日(金)～29日(日)3日間

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名		お1人部屋希望 (有料です) ○をつけて下さい	希望する	希望しない		
	男・女	トンプの眼 会員 ○をつけて下さい	会員	非会員		
住所	〒	同行者氏名				
		同行者 住所・TEL				
TEL		その他 ご希望等				
FAX						
E-mail						

※参加ご希望の方は、上記申込書をご記入の上、弊社までFAX(03-6402-7583)またはご郵送下さい。

ご旅行条件(要約)お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご一読下さい

1.募集型企画旅行契約の趣

この旅行は、株式会社Jトラベルセンター(東京都知事登録旅行業第2-5961号)。(以下当社といいます)が実施する手配旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と手配旅行契約を締結することになります。手配旅行契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程及び当社旅行契約の款によります。

2.旅行のお申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申し込みいただけます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として振り入れます。
区分 申込金(お一人様)
旅行代金が30万円以上 50,000円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円以上30万円未満 30,000円以上旅行代金まで
旅行代金が15万円未満 20,000円以上旅行代金まで

3.旅行契約の成立時期

旅行契約は、当社が第2項の申込金を受領した時に成立すると致します。(通信契約の場合を除きます)

4.旅行代金に含まれるもの

(1)旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃(コースにより等級が異なります)
(2)旅行日程に含まれる送迎バスの料金(空港・駅・埠頭と宿泊場所/旅行日に「お客様負担」と表記してある場合を除きます)
(3)旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)
(4)旅行日程に明示した宿泊の料金及び夜・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を標準とします)
(5)旅行日程に明示した食事の料金・夜・サービス料金
(6)手荷物の運搬料金

お一人様スーツケース1個の手荷物運搬料金(お一人様20kg以内が原則となっておりますが、方面によって異なりますので詳しくは係員にお尋ね下さい)手荷物の運送は当該運搬機関が行い、当社が運送期間に運送委託手続きを代行するものです。

(7)団体旅行中の心付

(8)添乗員がコースの係員による同行費用
上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しは致しません。

5.旅行代金に含まれないもの(前第4項の他は旅行代金に含まれません。その一部を別示いたし

ます)
(1)超過手荷物料金(規定の重量・容量・個数を超える分について)
(2)フリー・ニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付、その他追加飲食等個人の任意の購買品及びそれに伴うサービス料
(3)旅前手荷物関係費用(旅前印紙代・宝飾料・予防接種料金・渡航手続き取扱い料金)
(4)お一人部屋を使用される場合の追加料金
(5)ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の料金
(6)日本国内の空港施設使用料
(7)日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費
(8)旅行日程中の空港税(日本国内旅行税を含む)、但し、空港税を含んでいる事が表記されているコースを除きます)
(9)運送機関等の購付加運賃・料金
(10)運送機関の保険・払戻し
お客様は次に定める取消料をお支払いいただく事により、いつでも旅行契約を解除する事ができます。
契約解除の日 取消料(お一人様)
旅行開始日の1ヶ月前の旅行で、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にある日以降 旅行代金10%
(最高50,000円まで)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にある日以降3日目にある日まで 旅行代金が30万円以上.....50,000円
旅行代金が15万円以上30万円未満.....40,000円
旅行代金が10万円未満.....旅行代金の30%
旅行開始日の前年10月1日 旅行代金の100%
旅行開始後の期間または帰国後不参加 旅行代金の100%
注)「一ヶ月前」とは、4月27日～5月6日、7月20日～8月31日、12月20日～1月7日を言います。
5)は別途定める契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に一定の率を乗じた変更保証金を支払います。詳

しくは、別途交付する詳細旅行条件書でお確かめ下さい。

6.旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2011年4月1日を基準としています。また旅行代金は2011年4月発効のJTB運賃及び2010年10月1日現在有効な普通航空運賃、適用規制に基づいて算出しています。

8.旅前管理

当社は、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供のためお客様の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行者にあらかじめ通知やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び変更事由との因果関係を説明し、旅行日程、旅行サービスの内容その他の契約内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

10.個人情報の取扱

旅前申込みの場面に提出された、申込書に記載された個人情報について、お客様のご連絡に利用させて頂く他、お客様がお申込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービス手配、及びそれらのサービスを受領するための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。この他お客様より良い旅行商品やサービスを提供するために、新しい旅行商品やキャンペーン情報等のご案内、アンケートや旅行参加後のご感想提供のお願い、統計資料の作成等にお客様の個人情報を利用させて頂くことがあります。

●海外危険情報・衛生情報

旅前(国または地域)によっては外務省危険情報等の、安全・衛生関係の情報が発表されている場合がございます。お申込みの際は、旅行取扱店または外務省海外安全相談センター(TEL:03-5501-8182)または(FAX:0570-02330)、外務省海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)でご確認いただけます。

●旅行取扱業者等とはお客様

の旅行を取扱う業務所での取扱いに関する責任者です。この旅行契約に關し、担当者との説明に不明な点があれば、ご遠慮なく記載の旅行取扱業者等にお尋ね下さい。

旅行お申込み先 : 株式会社Jトラベルセンター 企画販売部 (東京都知事登録旅行業 第2-5961号)
〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-3 第一ビル
TEL 03-6402-7585 FAX 03-6402-7583 担当:田中・水沢